

建屋内RO循環設備A系弁グランドからの漏えいについて

2017年1月26日



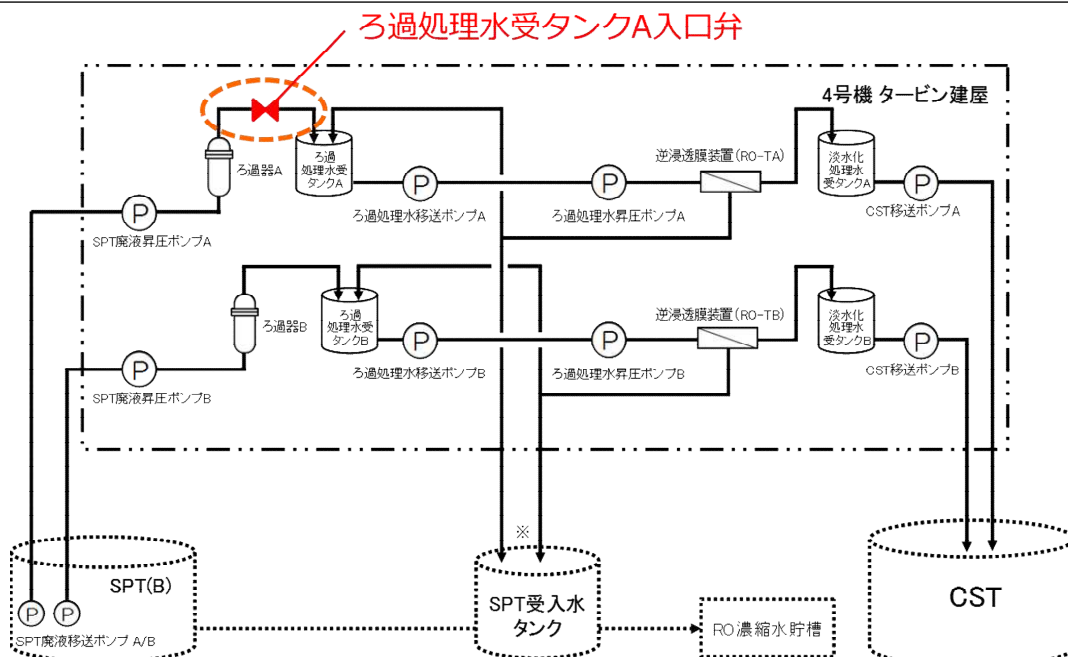
東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

1. 事象概要



- 発生日時：2017年1月9日10時46分頃
- 発生場所：4号機タービン建屋2階 建屋内RO循環設備ろ過器(A)ユニット内
- 漏えい箇所：ろ過処理水受タンクA入口弁グランド部（2秒に1滴）
- 漏えい量：堰内に約6リットル（2m×3m×1mm）※サーベイ結果：バックグラウンドと同等



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

- ろ過器の開放点検に伴うアイソレとして、当該弁を2017年1月7日に、**全開から全閉に操作を実施**。
- 1月9日の巡視点検において、当該弁のグランド部から、2秒に1滴の漏えいがあることを確認。
- 弁グランドボルトの**増し締めにより、漏えいが止まった**。
- 当該弁は、新設弁であり、**工場出荷時に弁グランドボルトのトルク確認を実施**。
- 建屋内RO循環設備の運転開始後、今回のアイソレに伴い、**初めて当該弁の開閉操作を実施した**。



ろ過処理水受タンクA入口弁
(当該弁のグランド部より漏えい)

建屋内RO循環設備 ろ過器(A)ユニット内配置図

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

2

3. 推定原因, 処置状況及び今後の対応

<推定原因>

当該弁の**操作は、新設後初めて**であり、パッキンのなじみ不足等によりグランドパッキンの状態が変化しやすかったと考えられる。

<処置状況>

当該弁の**増し締め**により、漏えいがないことを確認。

<今後の対応>

新設した建屋内RO循環設備における**類似弁に対して、弁グランドボルトの締め確認を実施**する。

また、**初回の弁操作でグランドから漏えいしたこと**から、今後、**新設弁の初回の弁操作時にグランド部の状態確認を注意深く行う**。

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

3